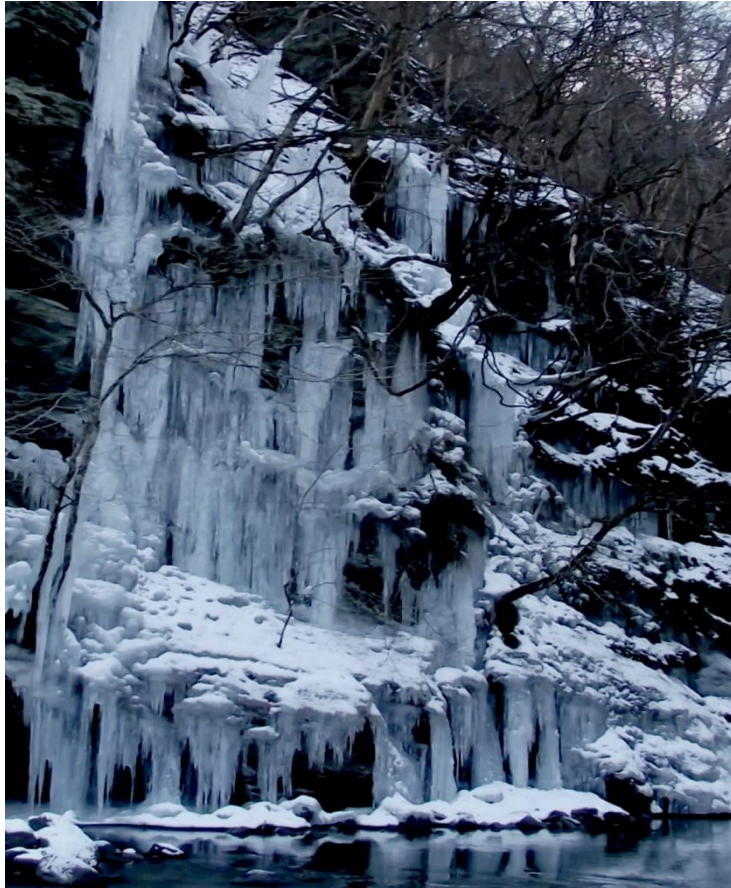


五十九回フオト旬会優秀作品(28年2月16日)



言霊を閉じ込めている

冬の滝 中村 晃也

寸評：奥秩父の山峡にある凍滝。普段は轟音を発しているが今は静寂。言霊を閉じ込めているという表現がミソ。

十字架や 一人ひとりの

苦悩かな 大越 浩平

寸評：澤田美喜博物館。十字架のひとつひとつに人生の悩みが秘められている。写真も句も素敵だ。





オレオレとカモ追う

サギの下心 松田 昌康

寸 評:目立たないが画中の矢印のところに鴨が泳いでいる。おれおれ詐欺にカモられないように注意しよう。句が楽しい。

ローカル線 スルメ石炭

別料金 大月 和彦

寸 評:北国のストーブ列車。一度乗ってみたいくなる。名詞を並べただけのエスプリの効いた句だ。



付け句



今月は安藤さんの出題で、八王子のお姐さんが舞台の袖でお囃子を一手に引き受けて演奏している写真です。おひねりも上げずに撮影したとか。さすが…。

- | | |
|-----------------------------|-------|
| 1) バチさばき 男さばき もお手のもの | 池田 隆 |
| 2) 鼓うつ女人の腕の艶めいて | 大越 浩平 |
| 3) お囃しの効果もなく大暴落 | 松田 昌康 |
| 4) 座敷芸 絶滅危惧種 のリスト入り | 大月 和彦 |

寸評：

- 1) このバチに打たれてみたいと思うのは作者ばかりではないでしょう。
- 2) この白い腕！しなやかな手首！ウーん。これ以上何もいえません。
- 3) 鳴り物入りで囃し立てたが、株が大暴落したアベノミクスを冷たく皮肉った。
- 4) 確かにこの種の商売も先行きが…。 **絶滅危惧種**とはよく言ったものだ。